

顔学会イブニングセミナーにお申し込みいただきありがとうございます。
(イブニングセミナーは対面型のセミナーで、顔学オンラインセミナーとは異なり
Zoom でのオンライン開催ではありませんのでご注意ください)

【第 59 回日本顔学会イブニングセミナーのご案内】

第 59 回日本顔学会イブニングセミナー (2022 年 10 月 11 日)についてご案内いたします。
2020 年 2 月を最後に、年 2~3 回程度行ってきました対面でのイブニングセミナーが休止
となり、代わるように毎月の顔学オンラインサロンが立ち上がり、お陰様で順調に続いて
おります。再び対面でのイブニングセミナーの開催をというお声もあり、10 月はこちらを
再開することとなりました。(10 月のオンラインセミナーはありません)

久々の対面でのセミナーに、押田良機先生をお迎えします。先生は『顔美学 一見られる
顔から見せる顔へ』はじめ、顔以外にも多岐に渡る英文著作がおありです。今回、「痛
み」や「美味しさ」など、感覚の指標化しにくい程度等を顔を用いて簡便に伝達できる
「顔法」について、アイデアの歴史から応用の可能性をお話いただきます。
今回の会場は 60 人収容ですが、お申し込みは早めをお願いいたします。皆様にお目にか
かれますことを楽しみにしております。

タイトル：「顔法への招待」

講師：押田 良機先生 (インディアナ大学 名誉教授)

日時：2022 年 10 月 11 日 (火) 18:00~20:00

対面のみで、オンラインでの配信は行いません。

講演概要：「顔法」とは、人の正面顔(輪郭、眉、目、鼻、口等の顔の部位)を用いた情報
の表示、伝達手段の一方法で、特に有効な可視化効果にその重点があります。歴史的に
は、(それ以前にも方法としてはあったのですが) 1973 年に、MIT の統計数学者チ
ェーノフが発表した論文が最初であり、多変数を同時にしかも可視化できる方法として、
人の顔(顔の部位)を利用した方法です。本セミナーでは、情報の性質や伝達法を概説し、
それら膨大な情報学の中で「顔法」の位置づけを試みました。続いて利用例として、一般
社会生活分野、教育部門、医療部門、等々の応用例を紹介します。併せて、著者が発表し
た、天気情報の顔化、事故調査結果の顔化の例を紹介します。これらの例から、色々な化

粧の仕方で顔の表情(優しそうな顔、できそうな顔、話しやすそうな顔…) 作りの一助ともなりうる等、多岐に亘る適応例が考えられる、事を期待しています。

講師紹介：1964年早稲田大学理工学部金属工学科卒業、1967年シラキュース大学工学部材料工学科 修士修了、工学博士（早稲田大学）、シラキュース大学助教授を経て1980年インディアナ大学歯学部歯科材料科教授、2004年同大退官、2004年シラキュース大学工学部 研究教授、2010年カリフォルニア大学サンフランシスコ校歯学部歯学材料科 非常勤正教授。「理系の家系なのに、小さいときから文系志向であったのが幸いしてか、興味の幅が広がり、多岐に亘る分野で良き友に恵まれています。」

会場：アットビジネスセンター（別館）池袋駅前 8F 805号室

池袋駅（東口）より徒歩1分程度

https://abc-kaigishitsu.com/ikebukuro/bekkan_access.html

※池袋駅（東口）を出て「LABI1 日本総本店」左隣。

建物のエントランスは、明治通沿い（「ZARA」の入口を横切った右手）にあります。

参加費： 1,000円（当日受付でお支払い下さい。釣銭が必要ないようお願いします。）

参加申込： 参加ご希望の方は、以下からお申し込みください。（自動返信）

https://www2.jface.jp/evening_seminar/php/evening_seminar_entry/index.php

申込フォームにお名前とメールアドレスなどを記入して申し込んでいただくと、自動返信の形で参加登録完了をお知らせします。（申込フォームに会員・非会員の入力欄がありますが、非会員の方も歓迎です。）

- ・ 対面のイブニングセミナー当日はマスク着用の上、体調不良の場合はご遠慮下さい。
- ・ 当日参加も可能ですが、開催日の3日前までにお申し込みいただくと助かります
- ・ 特に参加証は発送いたしませんので、当日直接会場にお越し下さい
- ・ 同ビル内に複数の会議室がありますが、本会場は8階805号室です。

お間違いのないようご注意ください

日本顔学会イブニングセミナー企画担当 原島 博、宮永美知代、村上泉子、斎藤 忍

お問い合わせ先 salon@jface.jp